令和8年4月19日執行

西都市議会議員選挙選挙公報

西都市選挙管理委員会

覚悟と信念の西都市議会へ

元・西都市地域おこし協力隊

いぎ茂和（しげかず）

【プロフィール】
- 元・西都市地域おこし協力隊（3年間・東京・高知4年3カ月・宮崎7年3カ月）
- 広島大学大学院博士課程（経済学）
- 座右の銘「実践の中に答えを見る（福澤諭吉）」
- 趣味「山歩き」

初めまして。**猪木茂和**と申します。

私は3年半ほど前に、地域おこし協力隊として移住し、先月末まで西都市役所に勤めていました。

3年半での業務は、都於郡歴史館の開館準備段階から携わるとともに、自らの事業としては、放置竹林問題の解消に向けて取り組んできました。

地域おこし協力隊として応募するに際し、本当に自分が西都市のために役立てるだろうかと自問自答し、西都市に骨を埋めるつもりで「**覚悟**」をもち、やってまいりました。

しかしながら、西都児湯医療センターの問題をはじめ、暮らしの中にある課題を見てきました。

「必要なことが、後回しにされてはならない。」

その思いから、市民の声を議会へ届け、暮らしに直結する課題を一つずつ前へ進めたいと考えています。

市民の立場で課題を見つめ、説明を求め、予算を点検し、具体策を提案する。

受け身ではなく、責任ある市議会議員として「覚悟」と「信念」をもち、誠実に働きます。

安心して暮らし続けられる西都市となるように、必要なことから一つひとつ前へ進める「まち」を、私と一緒に創ってくださいませんか。

井上ひさあき（77歳）

現　宮崎県もみぢの里漁業協同組合長
現　西都市もみぢの里漁業協同組合顧問
現　上三財交通安全協会支部長
前　西都市もみぢの里組合長
元　西都市三財商工会会長
元　西都市議会議長

皆様のありがたいご支援により七期二十八年にわたり議会活動に邁進できましたことに深く感謝いたします。皆様の声をを市政に反映し実現するために全力投球してまいりました。

今回、八期目の挑戦にあたり、これまでの経験を糧に志は新たに、時代の変革に柔軟に対応し、即戦力となり働きたいと強く願っております。

皆様の安心安全・希望に満ちた暮らしの獲得のため、手抜きをせず働く覚悟はすでにできております。

西都市は人口減少が続き、高齢化率三十九％であり、子どもは十五年連続して減少し、少子・高齢化に歯止めがかからない状況で深刻な社会問題となっています。老々介護、買物難民・救急医療の充実・感染症パンデミックや自然災害対策・若者の未婚化等々課題は山積です。

私は「子どもに夢を！　高齢者に生きがいを！」を信条とし、あらゆる課題に変わらぬ情熱と行動力をもって全身全霊で取り組んでまいります。

皆様のご指導ご支援を重ねてお願い申し上げます。

浜砂いわお

座右の銘「伝統を尊ね、未来を智る。」

『市政は、市民の為に市民とともに考えます。』

本市には、豊かな農地や森林資源がある。加えて、各地域に育まれて来た文化・芸能・産業など地域特性の生活慣習があり、画一的な施策では担い手確保や継承をできるものでは有りません。

近年の急激な経済動向や過疎高齢化で「心のふるさと・誇れる西都市」の未来が危惧されます。そこで、私は、市民および次世代を担う若者と「**いま何をすべきか**」、「**いま何が必要か**」を考え、市政とのパイプ役として、活性化に努める覚悟です。

① 基幹産業である農林業振興
② 地域伝統文化・芸能の継承
③ ライフラインの充実
④「地域づくり」による協働社会構築
⑤ 市民ニーズと市政のマッチング
　市民と市・県・国との連携
⑥ 青少年の社会教育環境づくり

住みやすい、住んでみたい西都の実現に努めます。

＊＊＊＊＊＊ 経　歴 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

西都市役所(昭和56年～平成30年)農業・森林・建設土木技師職を経て
　危機管理課長、市民協働推進課長等を歴任
地域　元西都市消防団第一分団第一部団員　調殿副公民館長・銀上公民館班長
　調殿神社・銀鏡神社世話人　調殿環保隊(農地・水・環境整備)
　西都市防災ネットワーク会員　宮崎県ソフトボール西都支部(一種審判)
学歴　妻高第二八期卒、福岡大学土木工学科卒

荒川としみつ（あらかわ）

五期生　無所属　六十七歳

ごあいさつ

この度の西都市議会議員の改選に際して、改めて立候補を決意いたしました。

荒川としみつ であります。

五期目では、三納地区から市制施行では初の議長を選出いただきました。議会のトップとして何事にも恥じぬように心がけ誠心誠意努力し、本市のアピールを進んで取り組んでまいりました。

しかし、まだまだ本市においては農業、医療センター問題、少子高齢化対策等様々な課題が山積しております。四年前のあいさつの中にウクライナの問題を書かせていただき、ウクライナ情勢が良くなっていることを願っていますが、それどころか別の国が連合でイランに砲撃しました。今以上の燃油高騰になりつつあります。日本の産業はこのような事態になるたびに振り回され、特に本市の基幹産業である農業にも大きな打撃となります。このままいけば日本の農業は、そして西都の農業は、高齢化、後継者不足も含め衰退する一方です。何とかこのような状況を開拓するためにもしっかりと農業行政に邁進していきます。

十年の実践と経験を活かし、未来を見据えた西都市の方向性をしっかり提言していきます。

この選挙公報掲載文が、皆様に届いたところには世界情勢が良くなっていることを切に願い、皆様のご理解と温かいご支援、ご支持をいただきますようによろしくお願いいたします。

くろぎ吉彦（よしひこ）

九州産業大学工学部卒業
元　市議会副議長
元　西都市消防団第六分団団長

ごあいさつ

私は、皆様の温かいご支援を賜り、「安心安全な住みよい西都を未来につなごう！」をスローガンに掲げ、6期目に向け、立候補することを決意しました。

今、西都市は、人口減少の時代を向かえ、少子高齢化が進む中、農林業をはじめ、商業、勤労者にとって厳しい状況であり、将来に向けた、安心・安全な住み良い「西都づくり」がみんなの願いであります。

そのため、私は

① **農林業の振興に努め豊かな西都づくりを目指します。**
② **商工業の発展と市街地の活性化を図ります。**
③ **豊かな心をもつ子どもたちの育成と、子育て支援の拡充を図ります。**
④ **社会福祉の充実を図り、高齢化社会に適応する社会づくりを目指します。**
⑤ **医療センターの充実を図り、安心して暮らせる地域医療を目指します。**
⑥ **地域のインフラ整備を推進し地域発展のため、住民の声を行政に届けます。**

私は、3期20年の政治活動の経験をいかし、皆様と共に、全力で頑張っていく所存であります。皆様のより一層のご指導と、絶大なるご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

いき光秀（ひでみつ）

昭和50年（1975年）1月 西都市生まれ
- 宮崎県小学校・妻中学校・妻高等学校　卒業
- 社会福祉法人創和会　大学　卒業
- 株式会社ケアプロ　代表取締役
- 西都市議会議員（令和4年4月に初当選・現在1期目）

私の基本姿勢
- 市政の発展と市民福祉の向上をみんなで「**学び・想い・考え・描き・築く**」理念づくりを目指します。
- 市の歴史や歩みを次代の礎に若者や子どもたちが夢や希望を「**抱き・誇る**」故郷づくりを目指します。
- 地域の身近な「**アンテナ役**」として使命感と責任感を持ち課せられた課題に対応していきます。
- 現場の声・国を感じ汲み取り自分が「**住みやすい・託したい**」地域づくりを常にイメージしながら活動します。
- 常に可能性を探求し聴せる「**想い・願い・希望をカタチへ**」つなげるよう努めます。

私の基本構想

「行財政運営」の推進
- 市政に関する情報の積極的な「公開・提供・共有・交換」の実施
- 平明な議会の運営とこれからの議会のあり方に関する研究
- より満足度を高める良質な市民サービス提供の探究
- 財政基盤の強化と足腰の強い持続可能な自治体運営の探究

「産業・環境」の推進
- 園芸・畜産・林業・水産業の振興（ブランドの確立と差別化品目の創出など）
- 生産・加工・備蓄などを一本化し日本の食糧庫を見据える
- 幅広い公共事業等への参入促進（施工・改修・防者・災害復旧工事などを含む）
- 各地域における多くの活性化（賑わいづくりなど）と交流に向けた企画

「医療・保健・介護・福祉」の推進
- 救急医療をはじめ切れ目のない地域医療体制の構想と拡充
- 周産期医療・小児疾患・婦人科医療などの安定的提供体制の調査研究
- 健康寿命を延ばすための各疾病・介護予防などへの取り組み
- 地域と医療・保健・介護・福祉などが連携連動した地域福祉と地域包括ケアの拡充

「教育・文化・観光」の推進
- 小中学校における郷土愛・食育・道徳・生命など情操教育の推進
- 望ましい小中学校の姿を実現するための支援と中学校再編後の施設利活用の検討
- 市内外に誇れる観光資源を活かした新たな収益事業などの研究
- 地域の歴史・伝統文化（行事・民俗芸能・工芸等）の継承・発展と活動支援

【関係役職・所属会員など】
- 西都市介護保険事業計画策定委員会（委員）
- 西都市民生委員推薦会（委員）
- 西都市教育研究会（会員）
- 西都市社会福祉協議会（初理事）
- 西都市陸上競技協会（顧問）
- 石井十次の会（会員）
- 音声訳ボランティアひかり（会員）
- 西都市認知症サポーター
- 西都市地域学校協議会委員
- 学校法人都日学園評議員（あさひ幼地園）

【市議会での所属委員会など】
- 文教厚生常任委員会（委員長）
- 議会報編集委員会（副委員長）

Instagram　Facebook

橋口としろう

明日の西都づくり

～心・技・体の揃うふるさとへ～

西都市議４期にわたり教育、医療、まちづくりに取り組んできました。私は「西都市」は可能性のあふれる市だと信じています。

・自然豊かで、古墳時代からの歴史ある西都
・大地震による津波災害へ対応できる西都
・宮崎市との時間的距離の近い西都

私が50年やっている空手道では心技体が揃うことを重んじています。

①心は　子どもたちへの教育であり、芸術振興、倫理道徳の向上に尽くします
②技は　職業的技術であり、ＡＩ時代に対応できる職能技術を培う環境の向上に尽くします
③体は　経済、人口であり、市街地活性化・商工業・観光・医療の活性化に尽くします

好きな言葉

敬天愛人

村岡ゆうじ 43歳

①企業誘致を進める
②新しい仕事を創る
③若い世代に選ばれる西都に
④交通手段の確保

【プロフィール】
昭和57年11月6日生まれ（現在43歳）
高千穂西都市新町在住
家族：妻と子供小学生３人（5年・3年・2年）

【略　歴】
都城市立高城小学校
都城市立高城中学校
宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校
福岡マルチメディア専門学校　CG学科　卒業

【ご挨拶】
西都市の人口は現在２万７千人を下回りました。今のままでは2040年代には２万人を下回ると予測されています。「人口減少」は最なる数字の問題ではありません。

◆生活サービス・交通の不便化
◆地域経済・産業の衰退
◆コミュニティ（地域の絆）の希薄化

これらが加速し、西都市の未来が不安定になってしまいます。

いま、私たちの世代が変えていかなければ西都は続いていくのが難しくなります。しかし、やれることはあります！時代は進化しています。

新しい技術や仕組みを柔軟に取り入れ、時代に合わせた変えていくことができれば、西都はもっと便利で、住みよい明に生まれ変われます。私は、皆様と一緒に「住み続けられる新しい西都」を実現します。

村上よしあき

４２歳

この地域に更なる元気と安全・安心の地域づくり

村上よしあきが目指す新５つの基本政策

① **住民の安全・安心を目指して**
災害に強いまちを築くため、自主防災組織の充実、情報伝達・避難支援体制の強化、水や食料・燃料・避難経路の確認、協定等による応援・受援体制の強化などを目指します。

② **活力ある農業を目指して**
法人化やIT技術の活用による農業生産力の向上と安定化とともに所得向上の確保に向けた生産性を高める多様化、担い手・後継者の育成を図ります。さらに研修、就農、定着までの一体的なフォローアップ体制の強化や拡農環境の整備を進め、内外からの新規就農者の参入や力強い農業の確立を図り、耕作放棄地を減らすとともに、荒野解消、自然災害に強い農業地を目指します。

③ **健康な未来こどもづくりを目指して**
小中学校法人一貫教育の充実を図ることで、教育レベルの向上、部活動等の充実による健康づくりを推進します。
さらに学校・家庭・地域のつながりによる学校活動の充実度を図り、安心して学べる学校づくり、教員環境づくりを目指します。

④ **福祉共存社会を目指して**
特定の人が「支える」となり「受け手」となるのではなく、誰もが要介護状態になっても地域福祉づくりに参加する風潮の改革を図ります。
さらに認知に関わる人材の育成とネットワークを、総合的な相談支援の推進により、高齢者支援の充実と障がい者福祉の充実を図り、外国の方への福祉関係者の支援も図ります。

⑤ **明るいまちづくりを目指します**
商工業について地域の雇用を創出して、経済支援、事業継承の促進、企業立地を図るとともに、空き店舗の活用など魅力ある環境づくりを進め、市民の豊かな生活を目指します。
また歴史・文化を重点に、有形・無形の貴重な文化財が数多く残されており、市の文化施設とともに郷土資歴史館を活用し、保存と展示会に取り組み、活況が優れた文化に触れる機会づくりに努め、統合された中学校の伝統文化を今まで以上に大切にして、地域と文化交流への積極的な参加を図ります。これまでに培われてきた障がい文化の交流を目指します。
さらに中学校跡地に対しては地域の力々の意見を重視して参ります。

プロフィール

1984年2月	神奈川県厚木市に生まれる
	（生後３ヶ月西都市新町に移住）
	西都市立都於郡小学校、中学校卒業
2002年3月	宮崎県立妻高等学校卒業
	応援団・生徒会長を務める
2006年3月	私立別府大学卒業
	文学部歴史文化学科日本民俗学
2008年4月	光照寺新住職
2016年4月	西都市議会議員　初当選
2020年4月	西都市消防団第６分団第２部部長
2022年1月	一社)西都青年会議所　副理事長
4月	西都市議会議員　二期目当選
2023年1月	一社)西都青年会議所
	第５０代理事長
2024年4月	第２８回銀杏祭城まつり祭典長
2025年4月	第３９回西都市博まつり実行委員長

令和8年4月19日執行

西都市議会議員選挙選挙公報

西都市選挙管理委員会

投票日 4月19日(日)

午前7時から午後6時まで

（東米良地区は午後4時までです）

投票入場券で投票所と投票時間をご確認ください。
投票入場券がない場合でも、選挙権があることが確認できれば投票できます。各投票所の職員におたずねください。

選挙公報をよく読んで清き一票を投じましょう。

みんなで投票
みんなで参加
あなたの一票大切に